

# 決算特別委員会報告

委員長 杉本道生

本定例会で平成19年 災害倉庫に置いてあると  
度川根本町会計決算認 の説明があった。

定について、決算特別

(出納室)

委員会に付託され、9  
委員に付託され、9  
月9日、10日、11日、  
なり、かなり不便に  
12日、16日の5日間審  
なつたとの意見があつ  
査が行われ、いずれも  
た。

(議会議務局)

原案のとおり認定され  
ました。審査の結果状  
況の中で、意見、要望  
等につきまして、主な  
もの報告いたします。

## 「一般会計」

(総務課・管理課)

自治区の統廃合につ  
いて、年度当初の区  
長会でお願いをしたが、  
小幡、洗富の一箇所だ  
けで、今のところ回答  
はないとの説明があつ  
た。

(企画環境課・企画

観光課)

富、46軒分を区長宅へ  
届け、小幡5軒分は郵  
送しているとの説明が  
あつた。  
日本ふるさと会議負  
担金80万円について質  
問があり、山梨県早川  
町の提案で品川にアン  
テナショップがあるが、  
現在は区画整理にかか  
り、ビル解体で止まっ  
ている。場所を探し  
て、再会しても



湯彩香公園

80万円では入れないと  
思うとの説明があつた。  
(建設課・事業課)

原材料費については、  
若者定住促進住宅に使  
用する杉板で、事前に  
購入し、防腐、防炎処  
理した。2つの製材所  
へ交代で発注しており、  
町有林を使っていると  
の説明があつた。

(生涯学習課)

放課後児童クラブは、  
10月から試行的に実施  
するとの説明があつた  
が、人材確保はできた  
のかとの質問に、健康  
増進課の担当であるが

指導員3名を確保して  
おき、常時は2名でみ  
る。利用児童に応じて  
指導員を増やすなどの  
対応を考えているとの  
説明があつた。

(教育総務課)

遠距離通学費補助金  
の不用額について質問  
があり、井川線、大鉄  
を使っている生徒全額  
実費補助なので、児童  
生徒数の増減による変  
動が大きいとの説明が  
あつた。

(税務課)

不納欠損について質  
問があり、すべて法人  
で6社の倒産によると  
の説明があつた。

(町民課・住民課)

住基カード19年度発  
行は39件との説明が  
あつた。

(産業課・事業課)

農林業センターの利  
用状況について質問が  
あり、18年度653人、19  
年度千8人の利用があ  
つたとの報告があり、

販売、利用実績につい  
て資料が配布された。  
(健康増進課・保健  
福祉課)

母子家庭受給者証に  
ついて質問があり、41  
世帯に発行している  
との説明があつた。

「特別会計」

(温泉事業)

温泉使用料の滞納状  
況について質問があり、  
現年度分20万8千円、  
過年度分53万3千円  
あるとの説明があつた。

(簡易水道事業)

坂京へ水を運んだの  
はなぜかとの質問に、  
渇水期に井戸の水位が  
低くなり、水量不足と  
なつたためとの説明が  
あつた。

(国民健康保険事業)

葬祭費は一件5万円  
で122件分であるとの説  
明があつた。

(老人保健)

レセプト件数の増加  
はないのに、一人あた

りの医療費が増えてい  
ることについて質問が  
あり、医療の高度化に  
よる医療費の増加も要  
因の一つに考えられる  
との説明があつた。  
(介護保険事業)

所得ランク別人数に  
ついて質問があり、資  
料が配布された。

(いやしの里診療所  
事業)

いやしの里診療所事  
業医薬材料費について、  
支出が少ないとの質問  
に、診療所内の薬品の  
みで、他は院外処方  
であるとの説明があつた。



いやしの里診療所